

事務事業名	三遠南信自動車道関連事業(天龍峡大橋添架歩廊設				会計	一般会計	実施区分	継続
					事業種別	政策	開始	25 終了 30
H29作成課等名	国県リニア事業課	H29係等名	国事業係	H28担当課等名 国県リニア事業課				
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
	施策	11	支え、育む産業基盤づくり					
目的	対象(誰・何を)	天龍峡の観光客 川路、龍江、千代に居住する市民			対象指標	指標名及び単位		28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	天龍峡への観光客が増える 添架歩廊設置による利便性の向上				天龍峡の観光客数	270000	
	向上させたい上位施策の成果指標	(天龍峡の)観光客の人数・人 *プロジェクトを設定する場合には天龍峡限定となる				川路、龍江、千代居住者数	6608	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	添架歩廊の利用者数 (天龍峡観光客の約70%(19万人)を目標)		0	0	0	0	
	成果指標	天龍峡大橋周辺の地区間移動時間 (千代側~川路側間の歩行時間:大橋完成後は0.1h)		2	2	2	2	
定性目標								
事業概要	三遠南信自動車道の一環で整備される、天龍峡大橋に添架歩廊を整備する事業 天龍峡大橋は「自動車専用道路」であるため、添架歩廊の設置については飯田市で整備(負担)することになる。 延長=271.0m 歩道幅員=2.0m							
28年度事業内容	事業内容				名称		活動指標	
	天龍峡大橋添架歩廊設置に係る、飯田市負担				工事委託		1式	
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		97,617	97,328	97,289	0	(国)防災・安全交付金(道路整備)(5.5/10) (地)合併特例(充当率95%) 38,300千円 (地)公共事業等補正予算分(充当率100%) 4,400千円		
国庫支出金		52,448	52,428	52,428				
県支出金								
起債		42,900	42,700	42,700				
その他								
一般財源		2,269	2,200	2,161				
人件費計(千円)②		1,788	1,788	1,788	0			
正規職員所要時間		500	500	500				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		99,405	99,116	99,077	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	飯田国道事務所と添架歩廊の設置に向けた協議の結果、平成26年度に受(委)託契約を締結し、今年度から平成29年度までの資金計画が決定した。							
改革改善の考え方	①問題点	名勝天龍峡大橋景観・構造検討委員会の意見により、橋の構造・色彩等が決定している。						
	②改革提案	飯田国道事務所と調整し、事業費の削減に努める。						